

# 令和2年度 赤穂市障がい者基幹相談支援センター運営状況 (令和2年4月～令和3年3月)

## 1. 基幹相談支援事業

### (1) 相談業務

専門職員を配置し、窓口、電話、訪問等による相談業務を実施した。

【別紙】相談件数一覧

### (2) 関係機関との連携、個別支援会議の開催

訪問:143件 ケース会議:36件

## 2. 地域生活支援拠点事業

### (1) 体験機会・場の提供

月末時点での施設の利用状況等を把握して、不足する社会資源等の把握に努めた。

### (2) 地域の体制づくり

「顔の見える関係性作り」を主眼に、各種会議に出席し連携体制の構築に努めた。

- 6/10 西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会(赤穂・相生・上郡地区)
- 6/23 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂東中学校区)
- 6/26 赤穂市中学校区サポートチーム会議(有年中学校区)
- 6/29 赤穂市中学校区サポートチーム会議(坂越中学校区)
- 7/2 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂中学校区)
- 7/6 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂西中学校区)  
赤穂市内精神保健福祉担当者連絡会
- 8/12 障害児計画相談支援に関する連絡会  
西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会(たつの・太子地区)
- 8/19 西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会(赤穂・相生・上郡地区)
- 8/31 手をつなぐ育成会意見交換会
- 9/7 赤穂市民生委員児童委員協議会 障がい福祉部会研修会
- 10/7 障害児計画相談支援に関する連絡会  
西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会
- 10/8 赤穂市民生委員児童委員協議会 障がい福祉部会研修会
- 10/21 西播磨基幹相談支援センター連絡会  
西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会
- 11/2 赤穂市内精神保健福祉担当者連絡会

- 11/26 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂中学校区)
- 12/1 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂東中学校区)
- 12/4 赤穂市中学校区サポートチーム会議(有年中学校区)
- 12/9 赤穂市中学校区サポートチーム会議(坂越中学校区)
- 12/11 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂西中学校区)
- 12/18 ピアサポート連絡会
- 12/23 赤穂市生活困窮者自立支援調整会議 全体会
- 12/24 地域ケア会議 第2回全体会
- 1/18 西赤穂市民生委員児童委員協議会
- 2/12 地域生活支援拠点説明会
- 2/22 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂西中学校区)
- 3/1 赤穂市中学校区サポートチーム会議(坂越中学校区)  
赤穂市内精神保健福祉担当者連絡会
- 3/2 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂東中学校区)
- 3/8 赤穂市中学校区サポートチーム会議(赤穂中学校区)

### 3. 障害者自立支援協議会運営事業

#### (1) 全体会の運営

- 7/10 第1回赤穂市障害者自立支援協議会
- 9/30 第2回赤穂市障害者自立支援協議会
- 11/17 第3回赤穂市障害者自立支援協議会
- 2/4 第4回赤穂市障害者自立支援協議会

#### (2) 部会の運営

ニーズに合わせた部会を開催する。【別紙】部会開催状況

### 4. 理解促進等推進事業

#### (1) 理解促進研修・啓発事業

障がいのある人の理解を深めるための研修を実施した。

- 7/13 定例民生委員児童委員協議会研修「障がいのある人と共に暮らすために」
- 1/9 ひきこもり支援ボランティア養成講座「精神疾患・発達障がいのある方への関わり方」
- 1/27 あしたば園保護者研修会「就学後に利用できるサービスについて」

#### (2) 研修参加

- 11/13 基幹相談支援センター職員研修

令和2年度 基幹相談支援センター相談件数

	障がい種別						支援方法							相談内容									
	身体	知的	精神	児童	難病	その他	来庁	電話	訪問	会議	FAX	メール	その他	手帳	補装具	就職	結婚	年金	税減免	一般生活	医療保険	資金借入	その他
4月	3	33	55	10	0	5	23	57	11	0	0	0	15	3	0	1	0	0	0	29	12	0	72
5月	6	26	48	3	0	6	26	40	10	0	0	0	13	3	0	0	0	4	0	18	10	0	57
6月	2	52	58	16	0	9	30	56	20	6	0	0	25	0	0	5	0	0	0	16	7	0	113
7月	2	46	52	4	0	13	27	56	13	0	0	0	21	0	0	0	0	4	0	24	9	0	83
8月	0	50	55	0	0	12	22	48	17	4	0	0	26	0	0	0	0	2	0	19	12	0	90
9月	4	62	32	6	0	5	28	45	10	4	0	0	22	0	0	6	0	3	0	13	9	0	82
10月	4	47	59	5	0	5	37	50	11	3	0	0	19	0	0	6	0	8	0	20	20	0	82
11月	4	44	46	4	0	9	28	42	9	2	0	0	26	0	0	3	0	6	0	15	11	0	83
12月	6	36	54	4	0	9	29	47	13	4	0	0	16	0	0	2	0	2	0	27	7	0	87
1月	6	43	42	6	0	16	28	57	9	4	0	0	15	0	0	3	0	2	0	28	6	0	85
2月	4	45	38	8	0	7	20	45	13	6	0	0	18	2	0	5	0	6	0	23	12	0	69
3月	10	46	61	17	0	15	49	68	7	2	0	0	23	0	0	8	0	1	0	24	21	0	113
合計	51	530	600	83	0	111	347	611	143	35	0	0	239	8	0	39	0	38	0	256	136	0	1016

# 赤穂市障害者自立支援協議会 相談支援部会

令和2年度

## 1 設置目的

近年ニーズが多種多様化している「相談支援」、障害福祉サービス等を利用するために必要な「サービス等利用計画」の作成件数が増加の一途をたどっている。  
部会では、相談支援に関することをテーマに現状を把握し事業所相互の連携を図り、相談支援専門員のスキルを高めるとともに各種課題の解決に取り組む。

## 2 構成メンバー

- 赤穂精華園相談支援事業所 ●相談支援事業所さんぼみち ●赤穂市社会福祉協議会相談支援事業所
- 相談支援事業所七色こんぺいとう ●相談支援事業所こんぱす ●相談支援事業所みどり
- 相談支援事業所にじ ●相生市障害者基幹相談支援センター
- 赤穂市障がい者基幹相談支援センター ●西播磨圏域コーディネーター

## 3 運営体制

部 会 長		
副 部 会 長		
コ ー デ ィ ネ ー ト	柳井 里映	(赤穂市障がい者基幹相談支援センター)
書 記	吉田 早希子	(赤穂市障がい者基幹相談支援センター)

## 4 協議等の内容

- 相談支援の基本姿勢
- 円滑な業務執行のために
- 全部会検討課題の把握
- 地域生活支援拠点
- 事例検討

## 5 開催日程等

日程	時間	場所	主な議題内容
① 令和2年7月22日(水)	15:00~16:30	205会議室	情報・意見交換、地域生活支援拠点について
② 令和2年9月23日(水)	15:00~16:30	205会議室	近い将来、何かあった時に支援が必要になるケースの共有・グループワーク
③ 令和2年11月25日(水)	15:00~16:30	205会議室	計画相談について、もう一度確認してみよう
④ 令和3年3月24日(水)	15:00~16:30	205会議室	赤穂市の相談支援の質の向上において(障がい福祉サービスQ&A)

## 6 懸案事項等

- 質の高い相談支援  
より実践力の高い相談支援専門員の育成  
研修会の開催  
事例検討
- 地域作り  
ケースを通じて課題の抽出を行い、具体的に議論していく
- 地域生活支援拠点整備

# 赤穂市障害者自立支援協議会 しごと部会

令和2年度

## 1 設置目的

「しごと、就労」に関することをテーマに現状を把握し、課題の解決に取り組み、利用者の社会参加とステップアップを図る。

○各事業所でできる仕事を増やす ○利用者を一般就労につなげていきたい

## 2 構成メンバー

●=コアメンバー ※検討課題に沿った関係機関に参加を求める。

●障害者就労施設(●げんぶ ●フロンティア ●はくほう ●赤穂精華園授産寮 ●赤穂精華園有年事業所 ●さくら園 ●わかば園 ●就労支援センターSORA ●ワーキング西播磨作業所 ●みのり大地 ●ピアサポート兵庫) ●西播磨障害者就業・生活支援センター ●龍野公共職業安定所赤穂出張所 ○赤穂特別支援学校 ○産業観光課商工担当 ○赤穂商工会議所 ○リハビリ機関(赤穂リハネット) ●相談支援事業所(●赤穂精華園 ●さんぽみち ○こんぱす ○みどり ○にじ)

## 3 運営体制

部 会 長	フロンティア	井上
副 部 会 長	西播磨障害者就労・生活支援センター	
副 部 会 長	就労支援センターSORA	

## 4 協議等の内容

- 就労支援の取り組み ●社会参加、余暇活動
- 一般就労に向けた取り組み(事業所のPR、商工会議所・企業とのつながり)
- 赤穂特別支援学校卒業生の進路について ●高齢障がい者の就労施設利用について

▽市役所エントランスホールロビー販売(毎週水曜日)▽義士祭、シティーマラソン等の市イベントへの出店(随時)▽各施設からの一般就労状況調査(毎年5月)

## 5 開催日程等

日程	時間	場所	主な議題内容
令和2年4月24日(金)	16:00~17:00	社会福祉課	打合せ(今年度部会活動について)
① 令和2年7月1日(金)	15:30~17:00	205会議室	今年度のスケジュール、部会長・副部会長の任期・規約について
② 令和2年7月31日(金)	15:30~17:00	201会議室	拡大版ロビー販売について
③ 令和2年9月4日(金)	15:30~17:00	201会議室	拡大版ロビー販売とパネル展示、事業所見学について
令和2年9月15日(月)~9月30日(水)		エントランスホール	拡大版ロビー販売・障害福祉施設パネル展示
④ 令和2年10月9日(金)	15:30~17:00	205会議室	拡大版ロビー販売・パネル展示振り返り、事業所見学について
⑤ 令和2年11月27日(金)	15:30~17:00	205会議室	事業所見学、就労施設パンフレット「しごと好きです」改訂について
⑥ 令和3年1月22日(金)	15:30~17:00	201会議室	事業所見学、「しごと好きです」改訂について

## 6 懸案事項等

- 障がいへの理解を深め、障がい者雇用の促進を図る
- 就労支援施設と一般企業・商工課との連携

# 赤穂市障害者自立支援協議会 こども部会

令和2年度

## 1 設置目的

障がいのある子どもの支援体制の充実を目指し、支援者相互の連携を図り、ライフステージに応じた切れ目のない支援体制の基盤をつくる。将来的に子どもが行きやすくなるための支援体制を整える。

※こども部会の拡大会議として、『赤穂市サポートファイル検討委員会』を開催する。

## 2 構成メンバー

●=コアメンバー ※検討課題に沿った関係機関に参加を求める。

●サービス提供事業所(●あしたば園 ●ふうり/風音 ●生活介護事業所はくほう ●赤穂精華園  
放課後等デイサービスセンター ●てくてく) ●赤穂特別支援学校 ○関西福祉大学 ●青少年  
育成センター ●保健センター ●子育て健康課 ●教育委員会こども育成課 ●教育委員会指導課  
●スノードロップ●赤穂市手をつなぐ育成会 ●相談支援事業所(●赤穂精華園 ●さんばみち  
○こんぱす ○みどり ○にじ)

▽赤穂市サポートファイル検討委員会 ※統括=あしたば園

●社会福祉課長 ●教育委員会指導課教育指導担当係長 ●保育所障害児担当所長/コーディネーター  
●幼稚園特別支援教育担当園長/コーディネーター ●小学校特別支援学級担当校長/コーディネーター  
●中学校特別支援学級担当校長/コーディネーター ●学識経験者(赤穂特別支援学校地域支援コーディネーター) ●赤穂市保健センター ●社会福祉課障がい福祉係長 ●赤穂市児童発達支援事業あしたば園

## 3 運営体制

部 会 長	赤穂市児童発達支援事業あしたば園	濱本
副 部 会 長	GENKI-KIDS 風音	山本
副 部 会 長	赤穂市発達障害児親の会 スノードロップ	

## 4 協議等の内容

出欠確認の段階で関係機関から課題や検討事項をあげてもらい、部会長副部会長で優先順位を決めて協議を進める。

- 地域相談支援マップの改訂、情報の整理、周知について
- 小児精神、発達障がい専門の医療機関について
- 教育との連携について
- 緊急時の対応について

## 5 開催日程等

日程	時間	場所	主な議題内容
① 令和2年10月			こども部会の開催・活動に向けてのアンケート(意向確認)

## 6 懸案事項等

- 教育・医療・福祉の連携(顔の見える関係づくり)
- 「はびねすきっず」の活用

**1 設置目的**

身体・知的・精神・発達障がいのある当事者主体に、支援者を交え、社会参加、余暇活動、障がい理解、意思疎通支援などの検討を通じて困りごとや課題解決を図る。

▽手話及びコミュニケーション支援条例(仮称)を検討するワーキンググループの設置

▽重症心身障害児(者)の保護者との意見交換会

▽STT

**2 構成メンバー**

※検討課題に沿った関係機関に参加を求める。

- 身体障がい当事者(身体障害者福祉協会、その他)
- 知的障がい当事者(手をつなぐ育成会、その他)
- 精神障がい当事者(赤穂仁泉病院利用者、その他)
- 発達障がい当事者(スノードロップ、その他)
- 重症心身障がい当事者(スマイルの会)
- 民生・児童委員協議会
- 障がい者相談員(身体、知的、精神)
- 地域活動支援センターさんぽみち
- 地域活動支援センターみのり赤穂
- 赤穂精華園共同生活援助事業所
- グループホーム涼風荘
- リハビリ機関

**3 運営体制**

※各分科会で代表者を定める。

部 会 長	
副 部 会 長	
副 部 会 長 ( 進 行 )	

**4 協議等の内容**

当事者や関係機関からあげられた課題や提案等を議論、検討していく場として分科会を設ける。  
内容については、基本、当事者や関係機関からの発信。市とも協議して決めていく。

- 地域相談支援マップの改訂、情報の整理、周知について
- 交流活動、余暇活動について(機会の創出)
- 障がいや障がいのある人への理解促進について
- 災害時対策について
- 緊急時の対応について
- 意思疎通支援について

**5 開催日程等**

日程	時間	場所	主な議題内容
令和2年8月			新型コロナウイルス感染症対策について(アンケート)
令和2年10月23日(金)	10:00~12:00	202会議室	障がいのある方の災害時の現状と課題と備えについて

**6 懸案事項等**

- 医療的ケア児(者)・重症障がい児(者)の支援体制の整備(日中の居場所、入浴等)
- 災害時対策
- 障がいや障がいのある人への理解促進
- ピアサポート
- 障害者相談日の活用
- ニーズ把握